



令和5年度（2023年度）八代教育事務所取組の重点

やっしろのすべての子供たちに「夢」に向かって自ら学ぶ喜びを ～ともに支える 子供たちの未来のために～

	「確かな学力」の育成	「豊かな心」の育成	「健康・体力」の育成	家庭教育支援・地域学校協働活動・生涯学習振興 重点努力事項 ・具体的実践事項
重点努力事項	1 「熊本の学び」の推進 (1) 課題の解決に向けて、子供が自分で考え、自分から取り組む授業への転換に向けて、資料「ま・ナビ やっしろ」の活用の推進強化 (2) 子供が分かる喜びや達成感を実感するための定着確認の徹底 (3) 「能動的に学び続ける力」を育むための家庭学習の充実 2 英語教育の充実 (1) 英語が「好き」「分かる」児童生徒の育成に向け、言語活動を通じた指導の充実と基礎的、基本的事項の確実な習得に向けた小中が連携した授業改善の推進 (2) CEFR A1レベル（英検3級相当）の英語力を身に付けるための取組の推進強化	1 生徒指導の充実 (1) 魅力ある学校・学級づくり及び専門家等と連携した組織的な対応による不登校対策の推進 (2) SOSの出し方に関する教育や定期的なアンケートによるいじめの早期発見並びに組織的かつ適切な対応の充実 2 道徳教育の充実 (1) 「考え、議論する道徳」の実現に向けて、「道徳科授業力向上手引書」・「道徳科授業力向上リーフレット」の活用推進 (2) 「熊本の心」及び「つなが～熊本の明日へ～」の活用推進 3 就学前教育の充実 就学前教育・保育と小学校以降の教育との円滑な接続の推進 4 キャリア教育の充実 教育活動全体を通じたキャリア教育の充実 5 環境教育の推進 環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力の育成の推進	1 学校体育の充実と児童生徒の体力向上 (1) 体育・保健体育学習の充実と学校の教育活動全体を通じた体力の向上 (2) 学校と地域が連携した持続可能で適正な運動部活動の推進 2 健康教育の充実と保健・給食管理の徹底 (1) 健康的なライフスタイルの実現に向けた保健教育・食育の充実 (2) 適正かつ計画的な保健・給食管理の徹底 3 学校の安全教育及び安全管理の充実 (1) 系統的・体系的な安全教育の充実 (2) 事故等発生時に備えた組織的な安全管理、危機管理の充実	1 家庭教育支援の充実 (1) 「親の学び」講座の普及 ・親の学び推進圏を核とした保護者への学習機会の提供 ・全ての園、学校における「親の学び」講座の普及と情報発信 ・次世代編実践協力校を核とした中高生が将来親になることについて学ぶ講座の実施 (2) くまもと家庭教育支援条例に基づいた家庭教育支援 ・「くまもと家庭教育支援チーム」への登録及び活動の活性化と市町への家庭教育支援員配置の啓発 (3) 市町と連携した研修による家庭支援を担う人材の育成 ・「親の学び」トレーナー研修や進行役養成講座等の開催 2 地域学校協働活動の推進 (1) 「社会に開かれた教育課程」の実現 ・五者連携によるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進と効果的な活動の充実 (2) 地域の教育力の向上 ・地域学校協働本部の機能の充実 ・「心と心をつなぐ活動」や「運営方法」の事例等の提供 (3) 地域学校協働活動推進員の育成 ・統括的な地域学校推進員の活用促進と地域学校協働活動推進員等研修の充実 ・ボランティア人材の発掘及び育成の支援 3 生涯学習の振興 (1) 生涯学習機会の提供 ・生涯学習推進センターや県立図書館における学習機会の周知 ・令和6年春開館予定の「こども図書館（仮称）」の整備への取組の推進 (2) 読書活動の推進 ・肥後つういきいき読書アドバイザーの派遣を通じた魅力ある図書館づくりの支援 ・読書のバリアフリー環境づくりの推進のための県立図書館や公立図書館との連携の充実 (3) 青少年の体験活動の効果・重要性の啓発 ・県立青少年教育施設等において、集団宿泊活動等のリアルな体験活動の充実 4 生涯スポーツ社会の実現のための環境づくり ・市町におけるスポーツ推進のための支援
	具体的実践事項	1 「熊本の学び」の推進 (1) ・「熊本の学び」ステップアップ研修等の実施による子供を学びの主体にするための授業改善の推進 ・主体的な学びに向けて「ま・ナビ やっしろ」及び「授業実践の7つのチェックリスト（八代版）」の活用推進 (2) ・学力向上支援事業による校内研修や授業等への指導助言 ・各研修や学校訪問において、定着確認の具体的な方法等に関する指導助言 (3) ・「ま・ナビ やっしろ」の活用及びICTの効果的な活用による家庭学習の充実 2 英語教育の充実 (1) ・コミュニケーションの目的や場面、状況などを明確にした言語活動を通じた指導の充実と基礎的・基本的事項の確実な習得に向け、小中が連携した授業改善の推進 ・管内の英語教育の課題解決に向けた「英語授業づくりプロジェクト」の効果的な実施による英語担当教員の協働的な授業改善 (2) ・中学校卒業時におけるCEFR A1レベル（英検3級相当）の取得率向上に向け、生徒の外部検定試験挑戦への積極的な奨励と受験料補助の積極的な活用促進 ・ALTやICT等を活用した授業により、異文化理解や発信力を高める取組を通してコミュニケーションへの興味・関心を高めるとともに、自分の住んでいる地域や郷土熊本に誇りをもち、英語で考えや気持ちを伝え合う児童生徒の育成	1 生徒指導の充実 (1) ・「よりそい愛言葉やっしろ」「学級経営のイロハ」等の活用による魅力ある学校・学級づくりの推進 ・「愛の1・2・3運動+1」の確実な実施によるSC等専門家と連携した組織的な支援体制の構築 (2) ・いじめの未然防止及び早期発見に向けたSOSの出し方やストレスマネジメントに関する教育並びに定期的なアンケートや教育相談等の実施 ・専門家や関係機関等と連携した組織的かつ適切な対応の充実 2 道徳教育の充実 (1) ・研修会や学校訪問における「道徳科授業力向上手引書」・「道徳科授業力向上リーフレット」をもとにした指導助言の充実 (2) ・「熊本の心」及び「つなが～熊本の明日へ～」等の活用促進、授業公開や地域の人々の参加協力等による家庭や地域との連携 3 就学前教育の充実 ・円滑な接続に向けた「くまもとスタンダード」等を活用した取組の推進及び幼児教育センターの活用やアドバイザー派遣の取組の推進 ・スタート・カリキュラムの全職員での共通理解・共通実践 4 キャリア教育の充実 ・各教科等の特質に応じたキャリア教育の充実 ・学校の学習と社会とを関連付けた子供の自己実現のための力を育成する体験活動の充実 5 環境教育の推進 ・「水俣に学ぶ肥後つう教室」「学校版環境ISO」への取組を通じた環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力の育成	1 学校体育の充実と幼児児童生徒の体力向上 (1) ・子供の体力の課題に応じた各学校におけるPDCAサイクルに基づく体力向上の取組の推進 ・体育・保健体育指導の手引の活用促進及び体育活動中の事故防止の徹底 (2) ・「中学校における学校部活動の指針」に沿った活動の徹底及び部活動指導員や外部指導者等、地域人材の利用促進 ・学校における校内委員会を活用した部活動改革の推進 2 健康教育の充実と保健・給食管理の徹底 (1) ・歯科保健指導、発達段階に応じた性に関する指導、がん教育及び薬物乱用防止教育等の充実 ・朝食摂取等の望ましい食習慣を育む食に関する指導における学校給食の活用 (2) ・健康診断、健康相談の結果の活用及び適切な事後措置の実施 ・各種アレルギー、感染症対策等に関するマニュアルの作成、活用による組織的な保健・給食管理の徹底 3 学校の安全教育及び安全管理の充実 (1) ・カリキュラム・マネジメントの確立による系統的・体系的な安全教育の推進 ・防災主任の役割の明確化並びに「学校防災教育指導の手引き」を活用した授業改善と実践的な防災教育及び避難訓練の推進 (2) ・学校安全計画、避難確保計画、危機管理マニュアル等の共通理解と検証改善の推進 ・校内や通学路の安全点検、事後措置の徹底及び学校の立地状況に応じた防災体制の整備

特別支援教育の推進		社会に開かれた教育課程の実現		教育効果を高めるための学校改革の推進	
重点努力事項	具体的実践事項	重点努力事項	具体的実践事項	重点努力事項	具体的実践事項
・子供の自立と社会参加に向けた切れ目のない支援の充実 ・教職員の特別支援教育に係る資質と専門性の向上	・子供の可能性を最大限に伸ばすための「個別的教育支援計画」を活用した適切な指導及び支援の推進 ・全ての教職員が障がいの特性等に関する理解と指導方法の工夫等に努め、豊かな人権感覚を持って適切な指導及び支援ができるための計画的・組織的な研修の実施	・教育目標の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの確立 ・地域とともにある学校づくりの推進	・子供に育成すべき資質・能力を明確にした教育目標の設定と、それを実現した子供の姿の五者による共有及び連携・協働による教育課程の実施 ・地域資源の有効活用、必要な人的・物的資源確保、国版コミュニティ・スクールの導入及び推進	・教職員の業務改善への意識改革 ・子どもと向き合う時間の確保	・教育効果を考えた取組の重点化 ・学校評価と連動した業務改善の点検評価 ・教職員のアイデアを生かした改革の推進 ・ICTを活用した情報の共有化と校務の効率化 ・学校行事・学校運営（教育課程等）の見直し

人権尊重の精神の涵養を図る人権教育の総合的かつ計画的な推進・八代の教職員としての矜持の自覚	
重点努力事項	具体的実践事項
1 推進体制の機能強化と研修の充実	(1) 校長（園長）のリーダーシップと人権教育主任を中心とした推進体制機能の更なる強化 (2) 人権問題についての基本的認識の深化と実践的指導力を高める計画的なOJTの充実 (3) 教育の果たす役割と職責の重要性の自覚及び人権感覚を磨くための教職員の主体的な研修の充実 (4) 八代学校人権同和教育連絡協議会との積極的な連携による校内人権教育の更なる推進
2 指導方法等の工夫・改善	(1) 「生きる力」を育む教育活動全体を通じた人権教育の推進 (2) 各リーフレット等の活用による児童生徒の自他の人権を大切に実践的な行動力の育成と幼児児童生徒の発達段階や地域の課題に応じて理解の状況を把握しての継続的な指導 (3) 学校間及び学校・家庭・関係機関等との連携・協力による確かな学力の育成と進路指導の充実、学校の人権教育の情報を保護者や地域に積極的に発信 (4) 教育の中立性の確保と個人情報やプライバシーに関することへの配慮
3 学習機会の充実と指導者の養成	(1) 学校（園）・家庭・地域の連携・協働を通して、地域の実情に即した人権教育の推進 (2) 社会教育施設等での学級・講座の開設や体験・交流活動など、効果的な手法の工夫・改善による豊かな人権感覚の育成 (3) 人権問題に関する深い認識と実践力を持った指導者の養成と指導体制の充実
4 関係機関・関係団体との連携強化	(1) 市町（組合）教育委員会との積極的な連携・協働と人権・同和問題研修等への積極的な参加 (2) 中学校と高等学校等の連携システムの構築と整備・充実（中途退学等を防止する取組）
○ 学校組織マネジメントを発揮した特色ある学校づくり	(1) 八代の教職員としての自覚と誇りを持ち、職員一人一人が主体的に専門性や強みを生かして参画する学校運営 (2) 各学校の特色ある取組を学校化するための共通理解・共通実践
○ 教職員による不祥事の未然防止	(1) 不祥事につながる予兆に気付き、注意喚起し合える風通しのよい職場づくりの推進 (2) 教育に関わる公務員としての自覚を再認識し、自分のこととして捉え、職員が主体的に行う研修の工夫改善と実施